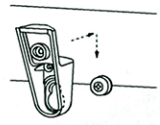


CHROME U series

『仮施工の考え』

今までの手すりブラケットは仮施工時にビスを止め、クロス施工時にビスを抜き、本施工時に再度ビスを打っています。
CREVOシリーズは仮施工から本施工まで1度取り付けしたビスは抜かないので施工の手間を省き、**本当の仮施工**を実現しました。
1度取り付けしたビスは抜かないことにより、使用者に対する安心の施工強度を約束します。



階段連続手すり施工手順比較

	仮 施 工							本 施 工	
従来のブラケット	石膏ボードに取付位置を墨出しする	ブラケットを壁面に固定する(1箇所)	手すり棒とブラケットを固定する	残りの箇所も壁面固定する	壁面固定のビスを外す	手すりを取り外す	再び壁面にビスを取り付ける	壁面のビスを一度取り外す	壁面のビス穴に合わせながらブラケットを再び取付けていく
CREVOのブラケット	石膏ボードに取付位置を墨出しする	座金を壁面に固定し(1箇所)、ブラケットを取付ける	手すり棒とブラケットを固定する			手すりを取り外す(壁面には座金が残る)		クロス貼り	ブラケット本体を座金に取付け、残りの1箇所を壁面固定

『正確な施工の為に』

CREVOシリーズは専用の墨出し治具を使用し墨出し線を引きます。
この製品は使用することで今まで難しかった**入隅の手すり棒カット寸法**が簡単に出来ます。
また**壁付ブラケット取付位置**も正確に出すことができます。
施工を墨出しから完全にマニュアル化することにより誰が施工をしても同等の強度を持つ正確な施工を行うことができます。

